

第198回（臨時）代議員会議事録

第198回（臨時）代議員会が、令和7年3月15日（土）14時30分より、愛知県名古屋市中区栄四丁目1番1号、中日ビル6階ホールにおいて開催され、16時57分閉会した。

代議員総数	205名	出席代議員の数	193名
議決権の総数	205個	出席した代議員の議決権の数	193個

議長	山根則夫
副議長	野田正治、浅井清和
出席理事	柵木充明、大石明宣、大輪芳裕、西脇毅 加藤雅通、田那村收、浦田士郎、渡辺嘉郎 松浦誠司、河村英徳、船橋克明、岡本晃 春原晶代、道勇学、山室理、加藤豊
監事	高橋昌久、小林邦夫、高田統夫 桎尾富二、額綱雅明、山本和彦

議事録作成者 佐伯知美

開 会

定刻に至り、公益社団法人愛知県医師会代議員会議事規則（以下、代議員会議事規則とする。）第1条第2項に則り、総代議員の過半数に相当する代議員の出席（193名）が確認され、山根則夫議長は代議員会議事規則第7条第1項に則り開議を宣言した。

【議事録署名人の指名】

議事録署名人については、代議員会議事規則第66条に則り、議長が以下の2名の代議員を指名した。

議席番号 148番	伊藤隆啓（北設楽郡）
議席番号 170番	佐々木 國 夫（名古屋市一中村区）

補 欠 選 挙

山根則夫議長より、日本医師会代議員の名古屋地区1名、日本医師会予備代議員の名古屋地区1名の欠員により、補欠選挙を行った。選挙の進行は、選挙管理委員会が行う旨の説明がなされ、選挙管理委員会の水谷武彦委員長による選挙が行われた。

日本医師会代議員補欠選挙について、水谷武彦選挙管理委員会委員長は、公益社団法人愛知県医師会選挙規則第41条により、投票に依らず届け出候補者を当選人とすることを決定した旨を山根則夫議長に報告した。山根則夫議長は名古屋地区の候補者の選出決議を行い、出席代議員の半数を超える賛成の挙手を得たことを確認し、当選人1名の日本医師会代議員の選出が決議された。

・日本医師会代議員（選挙なし）
（名古屋地区） 高 田 統 夫

日本医師会予備代議員補欠選挙について、水谷武彦選挙管理委員会委員長は、公益社団法人愛知県医師会選挙規則第41条により、投票に依らず届け出候補者を当選人とすることを決定した旨

を山根則夫議長に報告した。山根則夫議長は名古屋地区の候補者の選出決議を行い、出席代議員の半数を超える賛成の挙手を得たことを確認し、当選人1名の日本医師会予備代議員の選出が決議された。

・日本医師会予備代議員（選挙なし）
（名古屋地区） 寺 本 隆

山根則夫代議員会議長は、水谷武彦選挙管理委員会委員長への謝辞を述べ、選挙管理委員会委員長は退場した。

報 告

公益社団法人 愛知県医師会定款第56条第2項の規定により、（1）は総務担当大石副会長、（2）及び（3）は会計担当加藤（豊）理事より報告がなされた。

（1）令和7年度事業計画報告

大石副会長より、令和7年度事業計画の内容について、基本的には、従来からの事業を継続していくと報告がなされ、特に質疑は出されなかった。

（2）令和7年度予算報告

加藤（豊）理事より、令和7年度予算について、令和7年2月20日開催の定例理事会において慎重協議の上承認されていることを報告し、資料により報告がなされ、豊田加茂医師会の伊藤宣夫代議員より、下記の質問がなされた。

（3）令和6年度愛知県医師会館建替計画の進捗状況報告

加藤（豊）理事より、令和6年度愛知県医師会館建替計画の進捗状況報告について、会館建設委員会並びに小委員会の協議及び決定内容について、資料により報告がなされ、豊田加茂医師会の伊藤宣夫代議員より、下記の質問がなされた。

質 問

雑支出及び渉外諸費支出について

議席番号69番 伊藤宣夫代議員より、令和7年度予算報告の中にある「一般会計収支予算書 2. 事業活動支出 大科目2. 管理費支出－21. 雑支出 及び 18. 渉外諸費支出」について、具体的な支出内容を知りたいとの質問がなされた。
会計担当の加藤豊理事より、雑支出には本会産業医委託料、新聞・雑誌等の図書費、食糧費等が含まれていると説明がなされた。また、渉外諸費支出は香典や花輪等の見舞金であると説明がなされた。

救急医療対策事業費補助金振替額について

議席番号69番 伊藤宣夫代議員より、令和7年度予算報告の中にある「令和7年度収支予算書 I. 一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部 （1）経常収益 ⑤受取補助金－救急医療対策事業費補助金振替額」について、救急・災害医療対策事業費補助金と関りがあるかどうか、また補助金を振り替えるとはどのようなことなのかとの質問がなされた。
会計担当の加藤豊理事より、令和7年度広域災害救急医療情報システム参加医療機関医師災害補償基金特別会計収支予算書の中にある「I. 事業活動収支の部 2. 事業活動支出 1. 事業費支出」にある見舞金支出と補償金支出を合わせた額であり、これは基金の取崩による収入であるため、「II. 投資活動収支の部 1. 投資活動収入 大科目1. 特定資産取崩収入」の項目に計上している。このことにより、「令和7年度収支予算書 I. 一般正

味財産増減の部 1. 経常増減の部 (1) 経常収益 ⑤受取補助金一救急医療対策事業費補助金振替額」に計上していると説明がなされた。

令和6年度愛知県医師会館建替計画の進捗状況報告における寄附金について

議席番号69番 伊藤宣夫代議員より、寄附金が不足した場合の対応について、寄附金が余った場合の使用用途について質問がなされた。

会館建設担当の加藤豊理事より、現時点では寄附金以外にも予備費として計上しているものがあるが、アスベスト除去や南側擁壁の撤去に係る費用がその予備費から捻出されており、今後の人件費や物価高騰等を鑑みると予備費が底をつく恐れがあるため、寄附金をお願いするものであると説明がなされた。

また、柵木充明会長より、寄附金が余剰した場合には、新会館竣工後に必要となってくる修繕や当面の会館整備等のために特別会計に入れていきたいと考えていると説明がなされた。

議 事

第1号議案 令和7年度会費の賦課徴収に関する件

第2号議案 令和7年度会費減免申請に関する件

第3号議案 令和7年度入会金の賦課徴収に関する件

山根則夫議長の宣言により、第1号議案から第3号議案まで一括上程され、会計担当加藤(豊)理事より説明がなされた。

第1号議案及び第3号議案は、例年通りであり、第2号議案については、現時点では研修医会員の減免の一覧が未作成であるため、日本医師会の申請期限に合わせ、申請者一覧を作成し、理事会承認を得て減免措置を実施する。

第1号議案から第3号議案まで特に質疑は出されず、山根則夫議長より各議案の承認について議場に諮ったところ、出席代議員の半数を超える賛成の挙手を得たことを確認し、原案どおり決議した。

以上、議事の経過の要領及びその結果を明確にするために本議事録を作成し、代議員会議事規則第66条に則り、議長及び議長が指名した2名の代議員(議事録署名人)が記名押印する。

議 長 山 根 則 夫

議事録署名人 伊 藤 隆 啓

議事録署名人 佐 口 木 國 夫